

# 農業や福祉施策などに 質問や意見が続出



県知事との「ふれあいトーク」が六月十二日、カルチャーセンターで開催されました。「ふれあいトーク」は、開かれた県政を目指し、知事と地域住民が直接語り合い県政を知ってもらうと、県が元年度からスタートした対話集会。白根市、新津市、亀田町、小須戸町、横越村を対象とした今回の開催は十八回目になります。会場には約七百五十人が集まり、県からは金子知事、渡辺農林水産部長、会田土木部長、本間教育長が出席しました。

## 県総合開発計画に 意見を反映

対話集会はまず最初に「新潟県を日本のオアシスに」と題したスライドを上映。県が進める五つの重点施策を紹介しました。続いて金子知事があいさつに立ち「新潟県は環日本海時代の拠点として、五つの重点施策を進め発展に努めている。来年三月には県総合開発計画を策定す

る。このふれあいトークでの皆さんの意見も反映させたいと考えている。皆さんの率直な意見をお聞きし、私の考え方も申し上げたい」と県の振興方針とふれあいトークの意義を説明しました。

## 16人が発言 本市からは7人

一問一答方式の対話には、十六人が発言。白根市からは、女性一人を含む七人が発言しました。農業、教育、福祉、道路行政、国際交流など、いろいろな方面から質問や要望が出されました。

農業問題では、中核農家の支援策と担い手対策、自主流通米対策費の現行確保の要請、コメ自由化問題などの質問に対し、知事は「担い手確保は、各種研修機会の拡大、研修費の助成を行っている。農業改良普及所などを通じ、今まで以上に担い手確保に力を入れる。自主流通米対策費は、既に米価の一部とな

## 県が進める 5つの重点施策

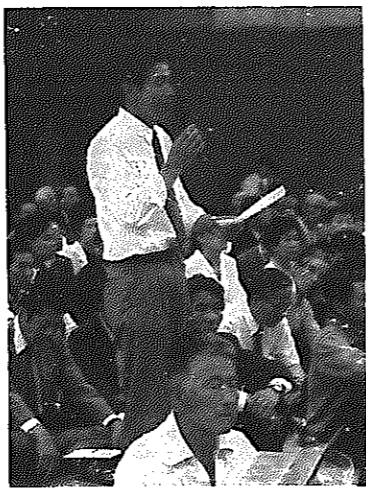
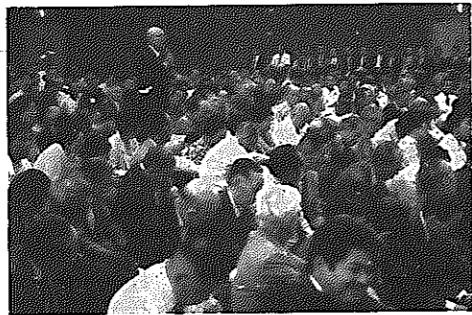
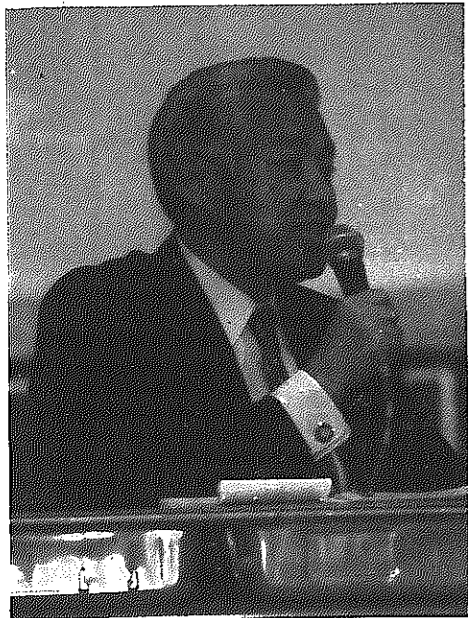
●教育・文化・スポーツの振興  
活力ある豊かな新潟県を築いていくためには、次代を担う人材を育成する必要があります。また、近年、余暇時間の増加等により、県民の文化・スポーツ活動に対するニーズも多様化してきています。このため、教育・文化・スポーツ等の施設を拡充し、若者が夢を持ち、婦人が生き生きと暮らせる環境づくりを進めます。

●福祉・保健医療の充実  
人生八十年時代を迎え、県民一人ひとりが生きがいを持ち、充実した人生を送ることができるよう社会を築くことが求められています。このため、お年寄りが健やかで安らぎのある暮らしができ、障害者が安心して暮らせるよう、保健、医療、福祉の充実に努めます。

●攻めの農政の展開と山村豪雪地帯等の振興  
本県は、わが国の食料供給基地として重要な地位にあります。農業を、今後とも本県の基幹産業として発展させていくためには、本県の持つ優位性を十分に発揮していくことが重要です。このため、良質米主産県を大切にする農政を行うよう国に働きかけるとともに、畜産や園芸などを取り入れた複合営農の推進やバイオテクノロジーなど先進技術の導入を進め、積極的な攻めの農政を目指します。

●都市機能の充実と観光・地場産業の振興  
産業経済を発展させ、地域を活性化するためには、地場産業や観光の振興を図るとともに、企業誘致や高度情報化社会に対応した産業集積を促進する必要があります。このため、地域の資源を最大限に活用しながら、研究開発に力を入れ、総合的、計画的な産業基盤を整備します。また、交通網など都市機能を充実させ、快適で活力あふれる新潟県を築きます。

●人・物・情報交流ネットワークの拡充  
活力にあふれ、潤いと安らぎに満ちた郷土をつくるためには、恵まれた自然や歴史、文化など、それぞれの地域の特性を生かしたまちづくりが求められています。このため、地域間の交流や産業おこしを行うなど、若者が定住できる魅力ある地域づくりを進めます。また、本県が日本海沿岸地域の拠点としてさらに大きく発展するためには、本県を中心とした交流の和を、国の内外に広げていくことが必要です。このため、市町村や民間と協力しながら、国際交流を積極的に進めます。



っている。国の財政事情も厳しい状況にあるが、現行の価格維持を農林水産大臣に要請したい」とし、コメ自由化問題については「本県は良質米の主産県であり、コメを中心とした農業を進めなければならない。県としてもこれ以上の市場開放には、反対する立場を貫いていく」と意見を述べました。

また、大きな社会問題となっているエイズ対策について知事は「エイズ感染者は県内では、一けたである。しかし、エイズ検査の受診者が増えていることから、県下に広がらないよう努力する。息の長い対策をやる必

### 西洋ナシわい化栽培 団地を視察

知事は午前中、対象市町村を視察しました。本市での視察地は、茨管根地区の西洋ナシ(ル・レクチエ)のわい化栽培団地。知事は、新技術導入と産地化に取り組む生産者の意気込みに感心しきり。

### 大外環状線道路整備 の促進を要請

知事、県会議員と対象市町村長・議会議員が出席し、保健センターで開かれた昼食懇談会。滝沢市長は知事に、大外環状線道路整備の促進を強く要請しました。